

# へいじろう

HEIJIRŌ









2022 冬  
令和4年2月8日  
第60号



制作：回復期リハ病棟の患者さまとリハビリスタッフ

## もくじ

-  P1…高尾病院長より新年の挨拶 離島医療の「新しい形」を求めて
-  P2…認定看護師インタビュー『救命看護認定看護師に聴く』
-  P3 ~ 4…栄養課より病院食についての紹介
-  P5…新入職員紹介
-  P6…診療予定表
-  P7…指さしポスター総選挙開催 / 編集後記



# 高尾病院長より 新年の挨拶

## 離島医療の「新しい形」を求めて

新年あけましておめでとーいございます。

穏やかな正月で2022年が始まりましたが、種子島ではここに来てオミクロン株の感染拡大が起こっています。しかし、私たちが待ち望んでいるポストコロナはすぐそこまで来ています。それは「希望」へと続き、それは湧き起こる様々な変化とそれに続く「新しい形」への始まりではないでしょうか。

「希望」が大事なことはみんな知っています。それでは、種子島の医療を担う私たちの「希望」とは何でしょうか。それは進化する離島医療のあり方を考え、議論し、より良いコミュニケーションを築き、「しあわせ」と「希望」に繋がる新しい離島医療の形を創造することではないでしょうか。今、種子島医療センターは離島医療として新しい進化を始めるタイミングであり、私たちがその役割を担う戦士なのかも知れません。

7年前には認定看護師や特定医療看護師は種子島医療センターにはいませんでした。しかし、今では4人の認定看護師と特定医療看護師も4人が活躍しています。今回の新型コロナウイルス感染には認定看護師が率先して担当することで、積極的な感染対策が遂行できています。リハビリテーションには、全国から多くの理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が集まり注目される部署となり、学会発表も増加し、リハビリの種類も増え、その質も向上しています。



また、放射線技師、臨床工学士（ME）、医療クラークとも増加し、種々の業務展開が行えるようになっていきます。病院の食事や環境も患者目線で少しずつ改善しています。一つひとつの変化が集約することで、医療の質が飛躍的に向上し、職員間のコミュニケーションも活性化します。それは患者に恩恵をもたらし、地域社会の進化に繋がってゆくと信じています。

離島医療の規模は小さいが大きな信頼を得るために、私たちが大きく飛翔させようとしています。ホームページ、SNSなどによる2022年の発信力はさらに高く、かつ深く進化していくでしょう。私たちのめざす「しあわせ」と「希望」を育む離島医療の「新しい形」を求めて。

病院長 高尾尊身

# ～ 認定看護師インタビュー～

## 救命看護認定看護師 鈴木 龍さん

### 『その役割について』

当院で活躍する認定看護師は様々な分野で活動しています。前回に引き続き、今回は、救命看護認定看護師の鈴木龍さんにお話を聞いてみました。

『自己紹介をお願いします。』

はじめまして、外来看護師の鈴木龍です。出身は北海道で、2年半前に種子島に引っ越しをしてきました。日本列島の北から南への大移動ですが、きっかけはある雑誌の1ページを見た後の、種子島への一人旅でした。

種子島の綺麗な海、美味しいご飯、そして人の優しさに魅了され、種子島への引っ越しを決めました。今でも人の優しさ、自然に感謝をする毎日です。



『救命看護認定看護師の役割について教えてください』

認定看護師の役割には、「実践・指導・相談」があります。まず私は、痛みや不安を抱えながら受診・搬送された患者・家族への適切な医療・ケアの提供を医師、看護師と協力しながら実践していきたいと考えています。

また、種子島医療センター全体の看護の質の向上を目指し、組織横断的な活動を行っていきたくと考えています。

種子島の皆さん、不安を抱え込まず、いつでも受診、相談してくださいね。

『ところで、どのような理由で救命看護認定看護師資格を取得されたのですか』

私は、救急医療・救急看護には、「患者の途絶えかけた人生の点を、次の線に繋げられる力がある」と考えています。これまで勤務してきた北海道、神奈川での経験、挫折からこのような考えに至りました。

患者・家族のかけがえのない“命”に向き合う者として、知識・技術を突き詰めたい、そして、種子島が好きな者として、種子島の救急医療を支えたいと考え、救命看護認定看護師を取得しました。



『最後に一言お願いします。』

救急外来では、病態の緊急度・重症度が基軸となります。しかし、その中でも、スタッフと協力しながら、患者さん、「ご家族にある不安や悩みについて真摯に考え、向き合いたいと考えています。

1人で抱えこまず、いつでも相談してくださいね。

# ～ 栄養科より ～

## “病院食” についての紹介です



### ～ 元旦の昼食編 ～

今回は、当院で働く管理栄養士の馬場 陽葉理さんへお話を聞いてみました。

元旦は昼食に『おせち料理』を提供しました。病院食では、『飲みこみ』や『かむ力』に配慮した食事も提供しております。

その食事は全国共通の基準である『日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2021』に準じています。

この基準では食事を5段階分け、それぞれ食材選びや調理方法、出来上がりの硬さやとろみ具合など具体的に示されており、当院ではその一部に対応しております（下の表参照）。それでは、その食事について少しご紹介いたします。



〈常食献立〉  
赤飯  
盛り合わせ  
紅白なます  
すまし汁  
みかん

5段階の名称	コード 0j / 0t	コード 1j	コード 2-1 / 2-2	コード 3	コード 4
病院食 対応	×	×	コード 2-1	コード 3	コード 4

まずは…

皆さんの歯の状態はいかがですか？  
状態に合わせた食事を選びましょう！

柔らかいものなら  
かめる

該当の食事は  
《コード4》


歯や入れ歯がなくても  
押しつぶして食べられる

該当の食事は  
《コード3》






主に  
ペーストを食べる

該当の食事は  
《コード2-1》



	コード4	コード3	コード2-1
《ユニバーサルデザインフード》は市販介護食の印の1つです。該当する右の表示をみて選びましょう！ 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>歯ぐきでつぶせる</b> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>舌でつぶせる</b>  <small>コード4でも使用可能</small> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>かまなくてよい</b>  <small>コード4とコード3でも使用可能</small> </div>

歯の状態に合わせた食事 ～元旦の昼食編 一部紹介～

当院の食事名称	咀嚼嚥下食コード4	咀嚼嚥下食コード3	咀嚼嚥下食コード2-1
献立名 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">炊き合わせ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">全粥</div> </div> 			
全粥	<b>【注意点】</b> ①水分がサラサラの液体にならないように注意する	<b>【注意点】</b> コード4と同じ	<b>【注意点】</b> ①全粥をミキサーにかける時に『でんぷん分解酵素』を入れてべたつきをなくす
炊き合わせ ①筍・いんげん ②肉 ③人参 ④里芋	<b>【今回のポイント】</b> ①は  「舌でつぶせる」を使用 ②は  「歯ぐきでつぶせる」を使用 ③と④は柔らかく煮る ※煮汁はトロミ剤でとろみ付け	<b>【今回のポイント】</b> 《コード4》で作ったものを使用 ①はコード4と同じ ②③は《コード4》とだし汁をミキサー後ゲル化剤で再形成 ④は《コード4》とだし汁と『でんぷん分解酵素』を入れてミキサー後、ゲル化剤で再形成 ※煮汁はトロミ剤でとろみ付け	<b>【今回のポイント】</b> 《コード4》で作ったものを使用 ①②③は《コード4》とだし汁をミキサー後、トロミ剤でとろみ付け ④は《コード4》とだし汁と『でんぷん分解酵素』を入れてミキサー後、トロミ剤でとろみ付け ※煮汁はトロミ剤でとろみ付け
補足) だし汁、トロミ剤、ゲル化剤の量は、使用する食材やミキサー後の容量により異なるためここでは記載していません。			

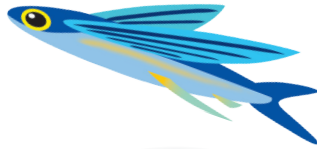
※注意※ 写真だけでは食材の特徴（誤嚥につながる食材のべたつきやはりつきやすさ等）を判断できません。また、切り方や調理方法によっても仕上がり具合が異なります。献立のポイントを参考にして下さい。なお、とろみに関してはここで詳細に記載していません。



# 新入職員紹介



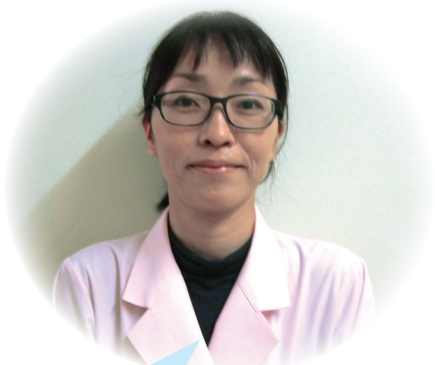
外来クラークの **縄迫 愛麗**です。  
出身地：種子島  
趣味・特技：ドライブ、絵  
一生懸命頑張りますので  
よろしくお願いします！



外来クラークの **柳 莉乃**です。  
出身地：種子島  
趣味・特技：ゲーム、楽器演奏  
よろしくお願いします。



外来クラークの **濱元 桃子**です。  
出身地：種子島  
趣味・特技：なし  
3年ぶりに戻ってきました。  
頑張ります。宜しくお願いします。



薬剤部助手の **東 麻美**です。  
出身地：指宿市  
趣味・特技：ドラマを見ること、寝ること  
種子島2年目です。お役に立てるよう頑  
張ります。

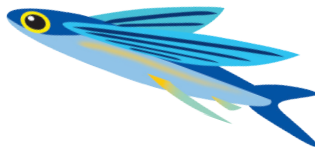


4階病棟看護師の **土手 須由**です。  
出身地：愛知県  
趣味・特技：なし  
種子島に憧れてきました。  
よろしくお願いします。



院内保育所の **上妻 明香**です。  
出身地：安城  
趣味・特技：野球観戦  
よろしくお願いします！

3階西病棟看護師の **鎌田 のぞ美**です。  
出身地：種子島  
趣味・特技：旅行  
よろしくお願いします。



2階病棟看護師の **西端 沙弥**です。



# 外来担当医表

令和4年2月1日現在

診療科	診察時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00 ~ 12:30	島田／松本／日高	高尾院長 島田／竹内	島田／窪菌	日高 (AM) 窪菌／松本	島田／日高 松本 (予約のみ)	会長／島田 当院常勤医師
	14:00 ~ 17:00	島田／松本	島田／高尾			島田／田上	島田／当院常勤医師
循環器内科	9:00 ~ 12:30	田上理事長 鹿児島大学より	田上理事長	中央病院より		田上理事長 鹿児島大学より	
外科	9:00 ~ 12:30	濱之上		濱之上／出先	濱之上	出先	
	14:00 ~ 17:00						
午後は、手術により休診になることがあります。事前に受付へご確認下さい。							
整形外科	完全予約制	前田／三重／里中	前田／三重／里中 (一人は、交替で公立HPへ)	前田／三重／里中 ※初診のみ※	前田／三重／里中	前田／三重 鹿児島大学より	
						鹿児島大学より	
脳神経外科	9:00 ~ 12:30	駒柵	駒柵	駒柵	駒柵	鹿児島大学より (土曜日は、予約のみ) 鹿児島市立病院より (不定期)	
眼科	9:00 ~ 12:30	田上純真 ※午後手術により 休診の場合あり	田上純真	田上純真 ※午後手術により 休診の場合あり	田上純真	田上純真	田上純真 (コンタクト外来) ※休診の場合あり
	14:00 ~ 17:00						
小児科	9:00 ~ 12:30	岡田／森山	岡田／森山	岡田／森山	岡田／森山	岡田／森山	岡田／森山 (代診の場合あり)
	14:00 ~ 17:00						

午前の受付時間 ⇒ 11時30分まで。 午後の受付時間 ⇒ 16時まで。

医師不在や手術等による休診。診療時間及び、医師変更の場合もございます。(詳細は受付へお問い合わせ下さい)

## 専門外来日程表

令和4年2月1日現在

診療科	診療日	受診方法	医師派遣元
泌尿器科	毎週 月	予約なしでも可	鹿児島大学病院
	第1・3 火 (午前)	要予約	中目康彦医師
耳鼻咽喉科	毎週 火 / 水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
皮膚科	毎週 水	予約なしでも可	瀬戸山 充医師
			鹿児島大学病院
腎臓内科	毎週 水 / 木	要予約	種子島医療センター
消化器内科	毎週 火 / 木 (午前)	要予約	種子島医療センター
呼吸器内科	毎週 水 / 土	要予約	鹿児島大学病院
糖尿病内科	第1・3 月	要予約	種子島医療センター
	第2・4 水 / 木		
神経内科	毎週 火	要予約	鹿児島大学病院
血液内科	月に2日 土 (不定期)	要予約	いづろ今村病院
心療内科	第1・3 金 / 土	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4 土		
循環器内科 (ペースメーカー)	第3 土 (不定期)	要予約	鹿児島医療センター
肝臓内科	第1～4 土	要予約	鹿児島大学病院
禁煙外来	毎週 月 (午後)	要予約	種子島医療センター
ペインクリニック	月に2日 月	要予約	鹿児島大学病院
小児発達外来	毎週 水 (午前)	要予約	種子島医療センター

診療日に変更がある場合もございますので、詳細は受付までお問い合わせ下さい。

# 指さし確認ポスター総選挙開催

当センターは医療安全の確認行動として「指さし呼称」を推奨しております。

今年度は各部署に呼びかけてポスターを作成し、「医療安全管理委員会 指さし確認ポスター総選挙」を実施。みなさまからの投票によって採用ポスターを決定します。



開票は2月14日(月)です。たくさんの投票ありがとうございました。

(地域医療連携室 加世田 和博)

## 編集部より

令和4年を迎えたのも束の間、早ひと月が過ぎましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。寒暖差が激しい日々が続いております。体調管理には十分注意しながら日々の生活を送りましょう。▼新型コロナウイルス感染症の拡大は、年末からオミクロン株の流行に伴い既に第6波の中にあり、島内においても影響を与えています。▼感染拡大防止のため、当院でも面会制限や電話診療など、ご不便をおかけしております。大変心苦しい思いではありますが、皆様方には引き続きご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。また、日頃のマスク着用や手洗い、手指消毒等の徹底にも努めて頂ければ幸いです。▼今年も、皆様に新しい情報を発信できるように努めて参ります。

(地域医療連携室 加世田和博)

## へいじろう記事募集のお知らせ

へいじろうでは、記事を募集しております。載せて欲しいという原稿や、書いてほしい記事の要望など、何でも結構ですので、編集部員まで御一報ください。

### 《編集部員》

吉村祐佳里(リハビリテーション室)  
中森純香(リハビリテーション室)  
加世田和博(地域医療連携室)  
坂口健(地域医療連携室)

## 誌名「へいじろう」の由来

種子島では飛魚のことを「とっぴー」と呼び、その小型のものは「へいじろう」と呼ばれています。

種子島医療センターでは、年報「飛魚」を年1回発行し、院外広報誌「へいじろう」を年4回発行しています。

社会医療法人義順顕彰会



種子島医療センター

理事長 田上寛容  
病院長 高尾尊身

〒891-3101

鹿児島県西之表市西之表7463

TEL(代) 0997-22-0960

FAX(代) 0997-22-1313

E-mail; master@tanegashima-mc.jp

HP; http://www.tanegashima-mc.jp/



ホームページ  
QRコード

種子島医療センター 理念  
島民の皆様に愛され  
信頼される病院

私たちは、思いやりの心と  
技術を研鑽する真摯な姿勢で  
豊かな地域医療の向上に努めます。